

## 人と人とのふれあいで、新しい福祉の町づくり



## 社協だより

第55号

発行 中筋学区社会福祉協議会

広島市安佐南区中筋一丁目18-2 TEL・FAX877-1023

近頃、新聞やテレビ等では「地域共生社会」というキーワードを見たり、聞いたりすることがあります。また、新型コロナウイルスの影響では、ウイルス拡散防止として新たな生活様式・三密にならないライフスタイルに変化してきました。このような中でも、これまでの人と人との対話、直接会つて話をするスタイルから、インターネットを活用したテレビ電話やSNSといったことも、日常生活に取り込まれてきました。

一方で、現代社会は固定電話からスマートフォンへの移行やインターネットを活用した買い物にみられるように、個人個人の手軽さ自由さがかなり強調され、大切にされるようになりました。

しかし、地域行事に限らず、ご近所同士のつながりやふれあい、また顔と名前が一致する関係、地域で活動されている各種団体の横のつながりは必要とされています。

そこで、広島市社会福祉協議会・安佐南区社会福祉協議会として、地域の誰もが気軽に集える場や地域内の各種団体のみなさん同士のつながりあえる場などとして、学区社会福祉協議会の拠点があることで、集える場以外にも、地域情報の共有や情報発信としての機能や車いすの短期貸出、事務的機能も整備できます。

この取り組みの中で最も大事とされていることは、拠点に行くと「○○さんがいる」「ちょっと、こんなことがあって困ったんよ」という病院の待合室や、昔ながらの井戸端会議のことからお互いの困りごとを見つかり、ご近所内での「助けあい・支えあい・ふれあい」につながるかもしれないことです。

この取り組みの中で最も大事とされていることは、拠点に行くと「○○さんがいる」「ちょっと、こんなことがあって困ったんよ」という病院の待合室や、昔ながらの井戸端会議のことからお互いの困りごとを見つかり、ご近所内での「助けあい・支えあい・ふれあい」につながるかもしれないことです。

(令和3年12月末現在)

学区内	世帯	人口(人)
中筋一丁目	886	1,705
中筋二丁目	409	888
中筋三丁目	978	2,195
中筋四丁目	366	916
東野二丁目	1,265	3,178
東野三丁目	1,060	2,369
合 計	4,964	11,251
安佐南区	107,453	244,457

拠点風景  
開設されている

社協（ふれあい）事務所



社協（ふれあい）会議室

当公民館は、平成四年三月に開館し、三十年が過ぎました。施設の老朽化と共に、昨今の急激な雨や風によりホール等において雨漏りが続くなど、利用者に多大な迷惑をおかけしておりました。そのため、昨年九月から十二月にかけ、改修工事を行いました。期間中、施設の利用制限など、皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、工事が無事終了しましたことをご報告申し上げます。今後とも利用しやすい施設となるよう努めて参りますので、ご支援の程よろしくお願ひします。

地区社協活動拠点の活用イメージです。地域によって、開設場所の条件や、担い手の人々も違います。すべてを揃える必要はありません。地域で必要な機能を、できる範囲で、少しづつ。

東野集会所  
耐震補強終了

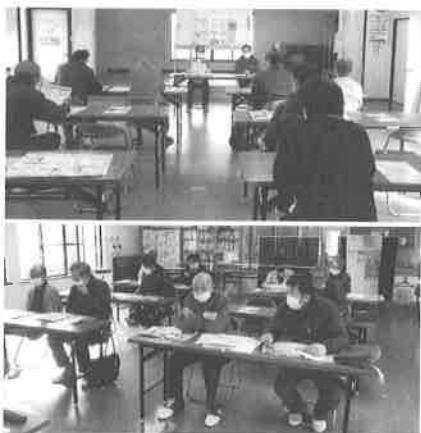
耐震補強工事写真



改修工事写真

## 東野公民館改修を終えて

広島市東野公民館  
館長 横尾 齊



石田 猛士

令和三年十一月六日、中筋福祉会館において中筋一丁目町内会自主防災組織のメンバーと共に研修を行いました。内容は、危険地域の地図で町内会の場所を確認して、避難場所と経路を確認しました。また、避難場所については第一避難場所として中筋小学校が指定されていますが、便利が悪いということで、安佐南区民文化センターを利用したいという意見がありました。今後、交渉をしていきたいと思います。

みまもり隊についても、今後会員のメンバーと共に声掛けをしていくようお願いをし、特に独居老人、障害のある方を優先し、また、各種団体の協力を得て避難・誘導の指示が素早くできるようお願いをしました。

十一月二十一日、中筋小学校で中筋三丁目町内会親睦グラウンド・ゴルフ大会を行いました。寒さ残る朝でしたが多くの会員が集い楽しく過ごしました。

いろいろな行事や活動が制限される今年度でしたが、少し落ち着きが見えたのでマスク着用での参加で決断しました。コロナ禍だからこそ体を動かすこと健康に、また参加者同士の会話も親睦につながり、仲間の絆を深める事になり意義ある活動になったと感じています。

小学校、中筋体協、そして早朝より公認並みのすばらしいグラウンド・ゴルフコースを作つてくださったグラウンド・ゴルフ部の皆様、大変お世話になりました。

集合して、各組に並んでラジオ体操で体をほぐし十時に各組同時スタート、途中一〇分休憩し、もう一周しました。ホテルインワン賞も三人出て大喜びでした。

次回も多数の参加者で頑張りましょう。

猫本 芳雄

## 中筋一丁目町内会 自主防災研修

中筋二丁目町内会

## 中筋三丁目町内会 グラウンド・ゴルフ大会

中筋三丁目町内会



財官 宏年

令和三年度の中筋四丁目の行事は新型コロナ感染防止のため全て中止といたしました。四月の総会は書面議決とし、春と秋の町内会清掃、レクリエーション行事のランチビュッフェ会は中止の決断を致しました。その代わりとして、年末にゴミ袋十枚を二束ず各家庭に配りました。

令和四年度は、これまでの行事に加えて、ハザードマップの浸水表を基に、洪水時の避難場所の確認をしたいと思っています。この地域は大雨になれば浸水する可能性がある事の再認識を促しています。また、それに合わせて大雨の時にこの地域の雨水を排出している東野雨水ポンプ場の見学ツアーレンジ計画し、この地域の危険性を確認する勉強会を開く予定です。

「天災は忘れた頃にやって来る」誰もが知っているこの言葉は、昭和の時代から災害の恐ろしさを伝えるために語り継がれた警句です。しかしながら、近年、忘れる間もなく、自然災害が繰り返し発生し、毎年のように多くの命や財産が失われています。私たちの地域は、川に挟まれ堤防に囲まれた川の内地区にあり、土砂災害の心配は少ないものの、地震による地盤の液状化や、津波や豪雨により太田川や支流の水が土手を越え、決壊する事態も想定されます。このたび我が町内会では、非常持出袋や浸水ハザードマップ、防災普及啓発ハンドブック等を会員世帯に配布させていただきました。まず、自分の身は自分で守る、小さな積み重ねのきっかけとなることを願つてやみません。

永尾 忠徳



## 令和3年特別事業 「防災啓蒙活動」

東野二丁目町内会

## 中筋四丁目町内会活動

中筋四丁目町内会



研修会風景

長瀬 正勝

地域の皆様には、安全・安心・まちづくり活動にご協力たまわり、誠に有難うございます。

恒例の年末統一パトロールは、コロナ禍で二年間中止となりましたが、安佐南区全域では三密を避け、イオンモール広島祇園店の屋外駐車場にて「安佐南区年末警戒総ぐるみ運動出式」を開催しました。

広島県警察音楽隊・安佐南警察署・安佐南区役所・パトカー・白バイ・各地の青色回転灯車、防犯組合員・交通安全協会員・トラック協会各種事業団体等、総員二百五十名余りで、音楽隊の生演奏アトラクションや車列パレード等を盛大に開催しました。

「まん延防止等重点措置」新変異（オミクロン株）が早く収束することを願うばかりです。

## 安佐南区年末警戒 総ぐるみ運動出動式

中筋学区防犯組合

# 中筋学区トピックス

## あかちゃんひろば

中筋地区民生委員  
・児童委員協議会

中筋地区民児協では、毎月第一・第三木曜日に東野公民館の主催事業である「あかちゃんひろば」の運営支援を行っています。

一昨年より新型コロナの感染拡大を受け開催出来ない時期もありましたが、昨年後半よりやつと予定どおり開催し、0歳児の親子の皆さんとの交流の場となっています。

事前予約制（先着五組）で満枠になる事も多く、手遊びや大型絵本の読み聞かせなど一時間があつという間に過ぎ、赤ちゃんの笑顔や成長ぶりに私達がいつも元気とパワーをもらっています。

手指消毒や検温、換気などコロナ感染予防に努め、音楽の先生や中筋保育園の先生方にもご協力いただきながら、地域の赤ちゃんや子育てママ同士のふれあいの場を今後も盛り上げていきた

井上 知子



岡島弦士郎

これからも学校、PTA、地域の皆様と一緒に、子どもたちが育つ姿を見守っていきたいと思います。

さて、当日広島県知事選と三区の県議会の補欠選挙があつたにもかかわらず、九時半から午前中のスタートが良く一〇〇人くらいの方に献血して頂き、午後四時終了時には卵パックが不足するくらい多くの方に献血していただきました。

当日の献血結果報告は、献血受付者数一八八名、献血者数一五六名、献血できなかつた方二五名でした。

今後ともご支援・ご鞭撻を宜しくお願い致します。

石田 猛士

## こども110番 の家を知る会

中筋地区青少年健全  
育成連絡協議会

## 献血のお礼

中筋学区献血推進協力会



地域福祉推進委員 吉本 年行

今日は残念ながら新型コロナ感染予防のため、定員三十名しか受け入れることが出来ませんでした。だれもが通る老いへの道。第一線で認知症と予防に取り組んでおられる、センター長のお話の中に、自分の知識と違う食生活がありました。それは「肉だけでも生きられるが野菜だけでは生きられない。玉子は完全食だから一日に二個でも三個でもお勧めします。また、水は老廃物を排除するから一日、三〇〇～五〇〇ccコップに七杯を取るように」などでした。

一時間半の講演は、いきいきとした後期高齢者になる羅針盤でした。「いつも遊びに来て下さい」とおっしゃつたセンター長（四十五歳）に親近感と頼もしさを感じました。



## 今までに開催した健康教養・健康福祉講座一覧

年度	題 目	講 師
平成20年度	「いつまでも体を大切に」「老人病について」	吉島共立病院健康センター 保健師 林田 敏子 平田内科医院 医院長 平田 忠範
平成21年度	「いつまでも生き生きと暮らすために」「老人病について」	菜の華 ホーメン 作業療法士 岩本 和久 平田内科医院 医院長 平田 忠範
平成22年度	「いつまでも健康な社会生活を」「あわせに生きる」	広島市東原・祇園東地域包括支援センター センター長 中垣 太一 いでのクリニック 理事長 井出下久登
平成23年度	「高齢者の健常維持について」「悪質商法の実例と対策」	広島市消費生活山前講座 行政書士 横木 栄子 行政書士 横木 栄子
平成24年度	「安心して生きるとは」「省エネ生活のすすめ」	広島市東原・祇園東地域包括支援センター 介護支援専門員 久保田竜二 広島市環境局温暖化対策課 事務指導員 安部 隆
平成25年度	「認知症予防について」「身近な温暖化対策」	広島市東原・祇園東地域包括支援センター 看護師 植野 治子 広島市環境局温暖化対策課 事務指導員 安部 隆
平成26年度	「高齢者が気をつくる日常生活」	広島市東原・祇園東地域包括支援センター 社会福祉士 黒木 勇治
平成27年度	「はじめよう、ひろげよう、介護予防・筋筋体操」	平田内科医院 医院長 平田 忠範 広島市東原・祇園東地域包括支援センター 社会福祉士 黒木 勇治
平成28年度	「在宅医療・介護の現状」「老人病について」	平田内科医院 医院長 平田 忠範 平田内科医院 医院長 平田 忠範

年度	題 目	講 師
平成29年度	「医療・介護・福祉の地域連携」「認知症サポートー養成講座」	平田内科医院 医院長 平田 忠範 広島市東原・祇園東地域包括支援センター
平成30年度	「人生百歳、どう生きるか」「認知症サポートー養成講座」	平田内科医院 医院長 平田 忠範 広島市認知症アドバイザー 佐々木才子
令和元年度	「終わり負けはすべて失し」「冬こそ知りたい面正」	平田内科医院 医院長 平田 忠範 オール薬局 平野 清子
令和2年度	「知っておきたい『尿』のこと」「※コロナにつき中止」	オール薬局 平野 清子 ※コロナにつき中止
令和3年度	「知ってほしい! 認知症と予防のお話」	広島市東原・祇園東地域包括支援センター センター長 久保田竜二 ※コロナにつき中止

## サロン紹介

地域の介護予防拠点とふれあい・いきいきサロン  
住み慣れた地域で自分らしく暮らすため

## 高齢者いきいきポイント事業対象

ひがしのサロン	主催 = 中筋・東野学区社会福祉協議会 活動支援 = 健康づくり地域ボランティア	東原サロン	主催 = 中筋・東野学区社会福祉協議会 活動支援 = 健康づくり地域ボランティア
◇場 所	東野公民館（東野2丁目22-7）	◇場 所	東原集会所（東原2丁目6-17）
◇日 時	毎月2回 月曜日 10:00～11:30	◇日 時	毎月第2・第4金曜日 13:30～14:30
◇内 容	いきいき百歳体操・ストレッチ体操	◇内 容	いきいき百歳体操・ストレッチ体操・脳トレ
中筋サロン	主催 = 中筋学区社会福祉協議会、中筋老和会 中筋一丁目町内会	第一福笑会健康クラブ	主催 = 東野第一福笑会
◇場 所	中筋福祉会館（中筋1丁目4-18）	◇場 所	東野集会所（東野2丁目20-25）
◇日 時	毎週水曜日 10:00～11:00	◇日 時	毎週金曜日 10:00～11:00
◇内 容	いきいき百歳体操		※休止中

※動きやすい服装でご参加ください。

◆問合せ／広島市東原・祇園東地域包括支援センター ☎ 850-2220

広報誌「社協だより」55号をお届けすることができました。新しく「地域トピック」を掲載し地域の活動を幅広くお伝えし、ミニティーの輪を広めていきたいと思っています。

## 編集後記

